



にとな便り

国立病院機構
千葉東病院
043-261-5171

第18号
平成25年2月1日

年頭の御挨拶

平成25年1月4日



あけましておめでとうございます。

皆様には、穏やかで良い年を迎えられたことと思います。
新年を迎えまして、年頭の御挨拶を申し上げます。

国立病院機構は、発足して8年が経過した昨年4月に、矢崎前理事長から桐野新理事長へとバトンタッチが行われました。

前政権で、国立病院機構は平成26年度から新しい法人に移行することが閣議決定されましたが、「独立行政法人通則法の一部を改正する法律案」は、国会において一度も審議されることなく、昨年11月の衆議院解散により廃案となってしまいました。

したがって、国立病院機構の新法人化については、現在見通しが立っていないとのことですが、今後も、以前から言われているように、

1. 病診の機能分担の明確化、すなわち、地域医療支援病院に認定されたり、紹介率や逆紹介率を向上させたりして、地域における病院の位置づけを明確化すること

2. 重心、筋ジス。結核などのセフティーネット系医療を自立した健全財政で運営すること
 3. 新型インフルエンザなどの感染症対策、大規模災害への支援などの国家的危機管理への迅速な対応
 4. 医療の質向上のための臨床研究・治験・人材育成の実施・充実
- などを推進していく事が必要と思います。

国立病院機構は、平成16年に独立行政法人化した後、5年間の中期計画が終了し、平成21年度からは第2期中期計画に入っています。国立病院機構全体としては、当初から経常収支率は100%を超え、健全な経営を行っております。

しかしその一方で、赤字が継続している病院もあります。

機構病院全体では、現在ある病院が老朽化して、今後立て替えが必要な病院が多くなっております。

さて当院については、年末にもお話しをしましたが、重心病棟は、2階建ての60床2個病棟に建て替わり、引っ越しも終了しております。

その後、23病棟および第一療育訓練棟・指導室を解体し、新たな療育訓練棟そして指導室が12月に出来上がりました。

以前から院内保育所の設置が熱望されていましたが、この度機構本部からの承認も得られ、旧第2療育訓練棟の手直しを行い、4月1日のオープンを目指して、着々と準備が進んでいるところであります。

最後になりましたが、当院の理念にありますように、「患者さんの人権を尊重し、十分な説明と同意に基づく、安全で質の高い医療を提供し、地域に信頼される病院を目指していく」ことを改めてお願いし、あわせて皆さん方の、ご健勝とご多幸をお祈りして、新年の挨拶とします。

病院長 山岸 文雄

目次

- ▶ 年頭の御挨拶 表紙
- ▶ 摂食機能向上研修会、30回記念大盛況でした! 1
- ▶ 地域医療連携室からのお知らせ 2
- ▶ 地域の診療機関 3
- ▶ 新採用病院スタッフ 紹介 4
- ▶ 外来診療担当医表 5

摂食機能向上研修会、 30回記念大盛況でした!

第30回摂食機能向上研修会が、7月26日（木）、27日（金）の2日間に渡り開催されました。今年の摂食機能向上研修会は30回を迎え、この研修会の第1回から関わり、当院にとって多大な功績を残して下さいました、昭和大学教授の向井美恵先生を迎えて記念講演を開催しました。

受講者は70名。職種は、医師3名、看護師43名、言語聴覚士3名、理学療法士2名、作業療法士3名、栄養士・管理栄養士6名、保育士6名、児童指導員2名と多職種に及んでいました。

研修会の内容は、昨年の反省点とアンケート集計結果を生かして受講者のニーズに合った講義内容・講師の人選・実習のやり方などについて、長時間に渡って議論を交わし「わかりやすい・専門性のある・満足できる」を研修会の骨子に計画を立てました。研修会実行委員会では、30回の記念講演を開催すべきかいなかを議論していましたが、懇親会は開催せずに質疑応答の時間や記念講演を開催することにしました。

今年度の特色は、初日の午後から当院の栄養管理室の永井徹室長が「重症心身障害児（者）の食事形態について」と題して、NHOネットワーク共同研究におけるアンケート調査の結果を踏まえ「嚥下調整食5段階」について全国共通理解を目指すための取り組みを説明しました。理学療法室長の廣田俊之室長は「重症心身障害児（者）への呼吸理学療法の実際」を、写真を使って個別の関わりと呼吸障害のある児者を診るときのポイントなど分かりやすく解説しました。受講者はうなずきながら真剣に聴き入っていました。摂食・嚥下認定看護

師の斉藤雅史副看護師長は「看護師の係わり」と題して、当院の看護師の役割や現状について話をしました。療育指導室の東崎恵子主任保育士は「保育士の係わり」についてNHOネットワーク共同研究のアンケート調査結果をもとにして、保育士の役割と当院での「食事会」の取り組みについて話をしました。

このように4職種が、重症心身障害児（者）の摂食・嚥下障害に関する講義のできる機会を設け、チーム医療の大切さを伝えました。研修会後のアンケートには「大変参考になった」「実際の役割が分かり、施設で生かしたい」「職種の役割が参考になった」など多数の感想が挙がり、とても好評でした。

昭和大学教授の向井美恵先生の記念講演は「摂食・嚥下リハビリテーション医療のヒストリカルレビュー」という内容で、第1回「重症児に対する口腔機能訓練研修会」が開催されるまでの経過と当時の病棟の様子、そして全国規模の研修会になるまでの経緯を沢山の写真で説明して頂き、この研修会の歴史を改めて知ることができました。今後の摂食機能療法の課題は、医療提供体制の整備と在宅医療は他職種による医療連携・チーム医療の必要性などがあることを痛感しました。

2日目の訓練実習は、摂食機能訓練の解説講義にNHOネットワーク共同研究の訓練用DVDを使って解説実施しました。受講者もペアで真剣に演習に取り組んでいました。今年も、院内の摂食認定看護師の阿部、大橋、鬼原、浅井の4名と斉藤認定看護師が実習助手として加わり指導に入ることができ、スタッフの層が厚くなってきました。病棟見学は、昨年より、更に見学時間をの

ばし、ゆったりと見学できるようにしました。また、摂食機能訓練の一連の流れを見学した後、新病棟の構造なども興味深く見学していました。

今後もこの研修会が、全国の重症心身障害児（者）

病棟に入所している障害児（者）の食を通したQOLの向上の一助となるべく取り組んでいこうと思います。

摂食機能向上委員会 看護師長 後藤保子



地域医療連携室からのお知らせ

当院の地域医療連携室では、診療、画像検査等の予約をお受けしております。患者さまをご紹介いただく際には、是非ご利用ください。

○診療予約（初診患者さまのみ）

予約可能診療科 ⇒ 内科（糖尿病・内分泌・腎）、神経内科、呼吸器内科、外科、小児科（腎疾患）

※神経内科につきましては、必ずご予約が必要です。（完全予約制）

※ご予約は、患者さま又は医療機関より電話にてお申し込みください。

○画像検査（CT、MRI、RI、骨塩定量）、放射線治療、栄養食事指導

※予約申込書は、当院のホームページよりダウンロードし、ご使用ください。

※医療機関よりFAXのお申し込みとなります。

予約専用電話番号

043-264-3593

受付時間

午後2時～午後4時

千葉東病院地域医療連携室

電話番号：043-264-3116（直通）

FAX番号：043-264-3356（直通）

地域の診療機関

医療機関	医療法人社団 米満内科医院
院長	米満 裕
住所	千葉市中央区星久喜町 738-21
電話	043-265-5065
診療科目	内科全般（糖尿病、高血圧症、等）

当院は昭和59年10月に母、故米満道子により開設されました。ここ星久喜町は、中央区とはいえ、まだ自然の多く残されたのどかな所です。しかし、医療の面では、周囲に千葉大学病院、国立病院機構千葉東病院 等、大病院が並び、母は「家庭医として地域医療に徹すること」をモットーに、これ等の病院と連携を密にして、多くのご援助とご指導をいただきながら、27年間、診療に携わってまいりました。

平成22年秋より母に代り私、裕が医療法人社団米満内科医院を引き継いでおります。千葉大学腫瘍内科（現 消化器・腎臓内科学）で、内科一般、消化器病学、肝臓病学を専攻し、関連病院では、種々の疾患の患者さんの診療に従事してまいりました。これらの貴重な知識や経験を糧として、先代の残してくれた精神を引き継ぎ、診療はもちろん、学

校や地域住民の皆さんの保健衛生の向上、充実にもお役に立ちたいと思っております。開院以来、糖尿病、高血圧症、消化器病を主とした多くの患者さんに、当院を「かかりつけ医」として選んでいただき、大変感謝しております。

間もなく医院を継いで2年余りになります。この間、当院にとって、最も近く、患者さんにも信頼の厚い、千葉東病院の存在は心強く、これまで多くの患者さんの入院や外来精査等、快く応じていただき、大変お世話になっております。母も、自身の膵臓疾患の確定診断のため、CT検査、造影CT検査を千葉東病院で行っていただきました。

千葉東病院の更なる充実と発展をお祈り申し上げます。



■ 新採用病院スタッフ 紹介

西郷 健一 診療部長

出身地 生まれたのは宮崎ですが、育ったのは鹿児島
趣味 Martha Argerich の piano
コメント 1年5ヶ月ぶりに千葉東病院に帰って来ましたが随分変わったなと思いつつ、仕事する毎日です。



長谷川 正行 外科医長

出身地 実家は千葉県柏市 (生れた時は、東京中野)
趣味 サッカー、フットサル (いずれもチームに参加して不定期にやっています) スキー
コメント 隣の千葉社会保険病院 (10年間勤務) より、平成24年9月1日付で異動になりました。一般消化器外科のみならず、移植外科も行っております。患者様の自己管理も含めて、きめ細かい医療が必要なんだと今更ながら感じております。今後ともよろしく願い申し上げます。



中澤 卓也 アレルギー科医長

出身地 長野県
趣味 写真、ドライブ、スキー
コメント 昨年7月よりお世話になっております。主に3病棟で働いています。だいぶ千葉東病院にもなれました。膠原病の治療、特に関節リウマチの診療がかつてないほどダイナミックに変化していますので私も時代に遅れないようにがんばってまいります。皆さんぜひ一緒にがんばっていきましょう。



八角 郁雪 療養介助員

出身地 中国河南省
趣味 カラオケ、旅行、読書
コメント 早く職場になれて、笑顔でみんなと楽しく働きたいです。休みに変わったら国外旅行に行きたい。



上野 照子 看護師

出身地 長崎県五島市
趣味 映画鑑賞、アロマテラピー、ガーデニング
コメント 少しでも早く職場になれ、明るく頑張っていく。



齋藤 恵 看護師

出身地 いすみ市
趣味 買い物する事、DVD鑑賞しながらゆったりと過ごす事
コメント 病棟での仕事は初めてでわからないことも多いと思いますが、一生懸命に頑張りますので、よろしくお願い致します。



太田 由香 看護師

出身地 千葉県千葉市
趣味 買い物、音楽鑑賞
コメント 患者さんに満足していただけるような、医療提供を目指していこうと思っております。



寺田 明奈 看護師

出身地 茨城県
趣味 おいしいスイーツを食べに行く事、温泉旅行でゆっくりする事
コメント 患者様に信頼されるような看護師になれるよう頑張ります。



岡村 愛 看護師

出身地 千葉県
趣味 温泉旅行、ドライブ、韓流ドラマを見る (時代劇)
コメント 毎日楽しく笑顔で元気よく。一日一日を大切に頑張っていきたいです。



林 千晶 看護師

出身地 千葉県
趣味 ライブに行くこと、ドライブ
コメント グリーフサポートについて研鑽をし、仕事に活かしていきたいです。



原崎 光 契約係

出身地 山口県
趣味 ゲーム、読書、カラオケ
コメント まだまだ未熟者ではありますが、一日でも早く病院の皆さん・患者様のお役にたてるよう努力して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどお願い致します。



外来診療担当医表

平成25年2月1日現在

診療科目		月	火	水	木	金
内科	糖尿病・内分泌	西村 元伸	祖山 暁子	関 直人 西村 元伸※1 (糖尿病生活習慣病外来)	西村 元伸 花岡 美貴	
	腎	小林 克樹	首村 守俊	川口 武彦		川口 武彦
	消化器科			小島 広成		小島 広成
	循環器科※1・2	横山 真隆		岡田 将	中里 毅	神田 真人
	アレルギー科 (リウマチ・膠原病)	松村 竜太郎 鈴木 快枝	中澤 卓也	大久保 綾子	松村 竜太郎	松村 竜太郎
神経内科 (新患は完全予約制)		新井 公人 澁谷 和幹	新井 公人 伊藤 喜美子 特殊外来(治験)	特殊外来(治験)	能重 歩 特殊外来(治験)	吉山 容正 磯瀬 沙希里 特殊外来(治験)
呼吸器科	一般外来(初診)	新患担当医		新患担当医	新患担当医	新患担当医
	一般外来(再診)	永吉 優 野口 直子	石川 哲	山岸 文雄 猪狩 英俊	猪狩 英俊 水野 里子	山岸 文雄 石川 哲※2
	結核外来(初診)		※5	※5		
	結核外来(再診)		猪狩 英俊 永吉 優	石川 哲 水野 里子 野口 直子		
小児科		松村 千恵子 金本 勝義 安齋 未知子	※3	※3	松村 千恵子 金本 勝義 安齋 未知子 倉山 英昭	※3
外科		西郷 健一 坏 尚武	長谷川 正行 青山 博道	浅野 武秀	坏 尚武 松本 育子 浅野 武秀	長谷川 正行 大月 和宣
整形外科 リハビリテーション科		勝見 明 田原 正道 後藤 憲一郎	(手術日)	(手術日)	勝見 明 渡邊 光弘	田原 正道 渡邊 光弘 後藤 憲一郎
泌尿器科		香村 衡一	※3	(手術日)	香村 衡一	※3
眼科		今井 直樹	(手術日)	今井 直樹	今井 直樹	中村 文子
形成外科		千明 信一		千明 信一	(手術日)	
放射線科 (予約のみ)	診断外来	池平 博夫	池平 博夫	池平 博夫	池平 博夫	池平 博夫
	治療外来	※4	※4	川上 浩幸	※4	※4
歯科 (完全予約制、 紹介状が必要)		大塚 義頭 (午前 外来患者) (午後 入院患者)	大塚 義頭 (午前 外来患者) (午後 入院患者)	大塚 義頭 (スペシャル ニーズ歯科)	午前 摂食嚥下 リハ外来(新患) 大塚 義頭 (午後 入院患者)	摂食嚥下リハ 外来(再来)

診療受付時間(初診・予約外)・・・月曜日～金曜日 午前8:30～午前11:00

予約変更専用電話番号 043-264-3593 受付時間 午後2:00～午後4:00

※1 予約制・午後のみ

※2 新規の患者様は受け付けておりません。再診患者様については予約制となっています。

※3 あらかじめ、電話にてご確認の上来院下さい。(診察ができない場合もあります。)

※4 電話でのご相談には応じます。詳しくは、お問い合わせ下さい。

※5 紹介状をお持ちの方のみ